

# セカンドスクールの利用及び資料貸し出し等一覧

秋田県埋蔵文化財センター

当センターでは、セカンドスクール・出前授業などで学校と連携して、歴史や考古学に関する学習・体験の機会を提供しています。複数の見学・体験を組み合わせる活動にも対応しています。

セカンドスクール……通常の学校教育とは異なる環境で、児童生徒が学校の授業だけでは経験できないような多様な体験を通して学びを深める場です。  
出前授業………専門家が学校等に向き、通常の授業では扱えないような専門的な知識や技能を直接児童生徒に伝える授業のことです。

## 【見学活動……当センターや払田柵跡などを見学します】

No.	見学場所	主な内容	時間
1	特別展示室	特別展示室で、秋田県内で発掘された土器や石器等を見て触れながら、旧石器時代から近世までを学びます。	30分～
2	整理室	整理作業室で出土品の整理作業の様子や報告書作成作業の様子を見学します。	20分
3	収蔵庫	収蔵庫で出土品など資料の保管・収蔵状況を見学します。	20分
4	払田柵跡	出土品や南門から政庁までの施設を見学して払田柵跡の役割を学びます。大仙市ボランティアガイドへの依頼も可能です。	60分
5	発掘現場	現場の担当者から、遺構や遺物の性格、発掘調査の方法等について学び、調査の様子を見学したり、発掘作業を体験します。	

## 【体験活動……当センターや学校等で体験を行います】

No.	プログラム	主な内容	時間
1	出土品を通して古代史や地域の歴史を学ぶ	遺跡から見つかった本物の出土品（土器や石器など）に触れたり、観察しながら特徴や用途を考えます。また、土器や石器などの実物や写真を用いて単元の学習を支援したり、地域の遺跡、文化財について紹介します。	40分～
2	縄文文様施紋体験	さまざまな施紋用具を使い、縄文土器や土偶に見られる文様を粘土につけてみる体験です。	10分
3	縄文原体づくり	縄文土器や土偶に文様をつけるための縄文原体を紙ひもで作ります。	15分
4	ミニ土器レリーフづくり	粘土に縄文土器の文様をつけてミニレリーフを作ります。	20分
5	縄文コースターづくり	縄文土器や土偶に見られる文様を布に染めてコースターを作ります。	20分
6	土器の復元	土器片を接合して土器を復元する体験で、埋蔵文化財センターの整理作業を体験します。	50分
7	土器の拓本	土器の破片を利用して、土器に刻まれた文様を紙に写し取る体験で、埋蔵文化財センターの整理作業を体験します。	30分
8	石器づくり	珪質頁岩や黒曜石を用いて、原石の打ち割りから矢尻やナイフの仕上げまで参加者のレベルに合わせて体験します。	30分
9	勾玉づくり	勾玉について学習してから、キットを用いて製作する体験です。材料（キット）は学校で準備していただきます。	90分
10	考古学者になろう（キャリア教育）	職業について考えることや、職業を選択するきっかけづくりのために、埋蔵文化財センターの仕事内容や専門職を目指す進路選択について紹介します。	30分～
11	職場体験・インターンシップ	発掘調査・遺物整理の他、出土品保存・活用事業など、埋蔵文化財センターの業務についての講話、見学、作業体験をします。	

## 【資料貸出……授業や校内掲示に活用できる資料の貸出も行っています】

No.	貸出資料	主な内容
1	住居復元キット	竪穴住居の構造や作り方が分かる模型
2	土器資料キット	土器の変遷、時代ごとの特徴が分かる実物資料
3	狩りと漁キット	狩猟・漁労の用具や方法の学習に利用できる模型・実物資料
4	調理キット	調理や食事に使用した縄文時代の土器や石器の実物資料
5	DVD教材	発掘調査の様子を記録したDVD
6	土器・石器等（実物）	地域の遺跡から出土した土器や石器などの実物資料

## 【あきた埋文出張展示……遺跡から出土した本物の土器や石器などの実物資料をケースに展示します】

- \*お申し込み内容確認のため、事前にご連絡ください。 TEL: 0187-69-3331 E-mail: maibunweb@mail2.pref.akita.jp
- \*お申し込みは、当センターウェブサイトの電子申請サービスか、利用申込書をご利用ください。
- \*諸般の事情のため対応できない場合もございますので、その際は御了承ください。